

令和 6年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 住宅課
 担当名: 企画担当
 内線: 5571

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業			
p9	既存住宅流通促進事業費			一般会計	土木費	住宅費	住宅総務費	既存住宅流通促進事業費			
事業期間	令和 5年度～ 令和 8年度	根拠 法令	なし				針路 分野施策	09 0901	未来を見据えた社会基盤の創造 住み続けられるまちづくり	SDGsゴール SDGsターゲット	11 11-1, 11-3, 11-a
1 事業概要 利用目的のない空き家の抑制、既存住宅の流通促進を図るため、官民が連携したネットワークの運営を行う。併せて埼玉県版スーパー・シティプロジェクトで空き家対策に取り組む市町村の空き家バンクを支援する。 ア 既存住宅流通促進事業 イ 空き家バンク活性化支援事業 △38,400千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 既存住宅流通促進事業 埼玉県既存住宅流通促進ネットワークの運営 943千円 イ 空き家バンク活性化支援事業 空き家バンクの空き家購入者への改修費補助への上乗せ補助 20,000千円 → 1,600千円 空き家バンクの空き家を活用した地域の活性化に資する取組に対する補助 20,000千円 → 0千円 (2) 事業計画 ア 既存住宅流通促進事業 官民が連携した埼玉県既存住宅流通促進ネットワークを運営する イ 空き家バンク活性化支援事業 埼玉県版スーパー・シティプロジェクトで空き家対策に取り組む市町村に補助を行う。 (3) 事業効果 利用目的のない空き家の増加が抑制され、住環境の悪化を未然に防ぐことができる。 既存住宅の新たな市場が形成されることにより、リフォーム市場の規模拡大が図られる。 【活動指標 (アウトプット)】 空き家バンクの空き家購入者への改修費補助への上乗せ補助件数 40件/年度 空き家バンクの空き家を活用した地域の活性化に資する取組件数 4件/年度 【活動指標 (アウトカム)】 埼玉版スーパー・シティプロジェクトへの取組意向がある市町村のうち、 空き家バンク活性化等の取組を進める市町村数 40市町村 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 緊密に連携したネットワークを形成する。 (5) 補正予算の概要 補助交付決定額が当初の見込みを下回ったことに伴う減 △38,400千円							
2 事業主体及び負担区分 ア (県10/10) イ 国1/3 (県1/6) 市町村1/3 購入者1/6											
3 地方財政措置の状況 なし											
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.0人=9,500千円											
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額		
決定額	△38,400						△38,400	2,543			
現計額	40,943						40,943				

事業内訳書

事業名	既存住宅流通促進事業費		
単位事業名	空き家バンク活性化支援事業	予算額	△ 38,400千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△38,400	—	
合計	△38,400	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	△38,400	—	補助交付決定額が当初の見込みを下回ったことに伴う減 空き家購入者への改修費補助への上乗せ補助 △35件分 空き家を活用した地域活性化の取組への補助 △4件分
合計	△38,400	—	